

山となった願掛け撫で牛は
ご崇敬のみなさまが
願いをこめて毎日撫で続け
見事祈願成就のあかしとして
お返し頂いたもの
岩津の天神さんはいのりの社
善男善女
さまざまな願いや祈りを
御祭神におとりつぎいたします

祈りの社

「日本を取り戻すために」

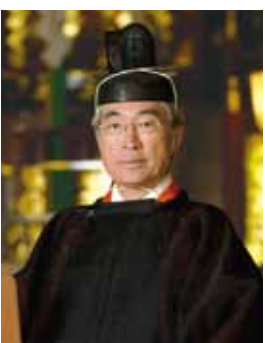
宮司 服部 憲明

昨年十二月、突然衆院解散となり、師走の総選挙で自民党が圧勝、総裁の安倍晋三氏が第九十六代二度目の内閣総理大臣に就任いたしました。年が明けるや否や第二次安倍内閣は経済再生や外交、震災復興を始めスピーディーな国政運営を展開、確かな舵取りを進めています。国民からの支持率も政権充足から上がり続け、今や七四%にまで達する勢いです。然し乍ら、戦後教育の浸透によって歪められた歴史観や他国の捏造を支持する識者やマ

スコミをして、国民が待ち望んだ国家的危機を切り返すリーダー安倍晋三首相を徹底的に攻撃し始めました。今年の七月に控えた第二十三回参議院議員通常選挙の結果は、安倍政権の行く末を、日本の将来を大きく左右する選挙と言っても過言ではありません。この選挙に私ども全国神社界は一人の統候補を擁立し支援しています。安倍晋三首相が会長を務める神道政治連盟国会議員懇談会

副幹事長の参議院比例代表(全国区)「ありむら治子」議員です。参議院本会議や委員会等で自民党を代表して度々質問に立っていますのでテレビ中継などでご覧頂いた方も多く存じます。正しい国家観を持った彼女を支援し、安倍政権をしっかり支えて行つて欲しいと願っています。

平成二十五年四月三十日識



ありむら治子 参議院比例代表(全国区) 日本の未来に力を

岩津天満宮の社報に寄稿の機会を頂き、本当にありがとうございます。ただ今、七月の第二十三回参議院選挙に向けて、全国を走り回っておりま。各地のお宮にお参りする機会を賜り、その土地に根付き歴史を紡いでこられた神社の由緒を拜見し、多くの神職の先生方にお会いするたび、「中今」命のリレーの中間走者」としての矜持を体現されているお姿に心よりの敬意を抱きます。

神社界の皆様とのご縁を頂いていることが、政治の世界において確固たる軸足を持ち、「ぶれない保守の議事人」としての信用につながっています。おかげさまで、二期十二年の歩みの中で、TV中継のある本会議や予算委員会、自民党を代表して質疑に立ち、神社界の皆様が大切にされている価値観を共有し、発信していく機会を頂いて参りました。

の推薦候補としてタスキを掛けます。三期目に向け、全力で全国を走り、「しっかりとした国家観と地に足のついた生活観」を併せ持つ、国民が持たれる保守の良識を代弁していくことが私に課せられた使命だと認識しております。安倍総理のもと、衆参のねじれ状態を解消し、政権を長期安定的なものとし、「決められる政治」を取り戻し、二



打ち止め、日本本来の外交力、経済力、教育力、文化発信力を造り固めなしたと思います。どうぞ引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。